

授業科目名 (英語名称)	産業経済地理学特殊問題 (Special issues on Economic Geography)		
単位数	2	授業形態	講義・演習
担当教員	藤田 和史		
開講	岸和田サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回 4月17日(水) 18:00~21:00	第5回 5月22日(水) 18:00~21:00	
	第2回 4月24日(水) 18:00~21:00	第6回 5月29日(水) 18:00~21:00	
	第3回 5月8日(水) 18:00~21:00	第7回 6月5日(水) 18:00~21:00	
	第4回 5月15日(水) 18:00~21:00	第8回 6月12日(水) 18:00~21:00	

【授業の概要・ねらい】

この授業では人文地理学や経済地理学の見方・考え方を学ぶために、文献の精読を行います。学期中に2冊の文献を輪読し、内容を章ごとに報告をしてもらい、関連文献も含めて論点を提示しながら議論をし、内容についての理解を深めていきます。今年度の授業では、下記のテキストを輪読していく予定です。

【授業計画】

- 第1回 ガイダンス ・ 第1章 なぜ「ものづくり」だけではだめなのか
- 第2回 第2章 イノベーション産業の「乗数効果」
- 第3回 第3章 給料は学歴より住所で決まる
- 第4回 第4章 「引き寄せ」のパワー
- 第5回 第5章 移住と生活コスト
- 第6回 第6章 「貧困の罠」と地域再生の条件
- 第7回 第7章 新たなる「人的資本の世紀」
- 第8回 第1章 シヤノン・マシューズの奇妙な事件
- 第9回 第2章 「上から」の階級闘争
- 第10回 第3章 「政治家」対「チャヴ」
- 第11回 第4章 さらし者にされた階級
- 第12回 第5章 「いまやわれわれはみな中流階級」
- 第13回 第6章 作られた社会
- 第14回 第7章 「ブローケン・ブリテン」の本当の顔
- 第15回 第8章 「移民嫌悪」という反動 ・ 結論「新しい」階級政治へ

【到達目標】

受講学生は、文献の輪読を通じて、人文地理学および経済地理学の基本的な見方・考え方が理解できる。
本授業で培った人文地理学・経済地理学の見方・考え方をを用いて、現在の社会経済空間・地域の構造を分析・把握できること。

【成績評価の方法】

担当会の報告及び報告要旨の内容で評価します。

【教科書】

モレットティ, E. 著, 池村千秋訳. 2014. 『年収は「住むところ」で決まる』プレジデント社.
ジョーンズ, O. 著, 依田卓巳訳. 2017. 『チャヴ 弱者を敵視する社会』海と月社.

【参考書・参考文献】

人文地理学会編. 2013. 『人文地理学事典』丸善.

【履修上の注意・メッセージ】

学外・夜間の授業になります。熟慮の上、受講を決定してください。

【履修上で必要な事項】

文献の輪読ですが、あらかじめ各自精読の上で望んでください。

【授業時間外学習についての指示】

教科書はもちろん、関連する専門書・論文を十分蒐集し、精読した上で授業・報告に臨んでください。